

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りに対する書類整備もされている中、職員の不安を解消する為にも、対応について話し合われたり、更なるスキルアップに向けた研修会や勉強会の開催が期待される。	入居者の重度化対応・看取りケア等対応していく中で、職員のスキルアップに向けた研修会や勉強会の実施していく。	入居者の状況に合わせ、職員に対して研修会を実施して、スタッフが不安を抱えず認知症高齢者の支援をしていくようになる。	3ヶ月
2	35	防災訓練を年に2回実施しており、1回は自主訓練を行っている。運営推進会議で予定や結果を報告しているが、地域住民の呼び掛けには至っていない。地域の防災訓練には、職員が中心となって参加している。	地域住民の方々の呼びかけを実施し、地域住民と協力し合い、避難訓練を実施する。	地域住民参加型のイベントを実施。認知症対応型共同生活介護事業の趣旨を説明し理解を得る。 避難訓練時には、地域住民へ事前に呼びかけを実施して参加して頂けるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。